

明治大学 2019 年度【春期】 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修先名	アデレード大学
所 属	文学部 文学科 演劇学専攻 1年

留学先での学習(実習)内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250～300 字程度)

授業ではスピーキング、リーディング、リスニング、ライティングの四技能をまんべんなく学習した。私はライティングに対する苦手意識があったが、エッセイを書くための手順や接続詞など基本的な事から丁寧に教えてもらったことで自分の意見を短い時間で英文に変換する力がついたと思う。また毎回グループディスカッションやディベートの時間が設けられていたので他大学や海外の留学生とも交流することができ、自分の考えを英語で表現する訓練になった。授業はすべて英語で進行するので最初は不安だったが、先生は理解するまで説明してくれるし、クラスメートとも協力できたので楽しく授業を受ける事が出来た。

課外活動等、授業以外の時間にどのような経験を得ることができたか記載してください。(250～300 字程度)

大学のソーシャルアクティビティーに何度か参加し、海外の人と積極的に交流する事が出来た。放課後に友達とショッピングをしたり、ビーチにいったりした。連休にはホストファミリーにキャンプに連れて行ってもらい、カヌーや現地の食材を使ったバーベキューなど貴重な体験ができたし、会話能力も向上した。また他のホストファミリーの家のパーティーに招かれたり、現地のボランティアの学生に地元のカフェや絶景スポットに連れて行ってもらったりと、授業以外にも様々な国籍の人とかかわる機会があって少し社交的になれたしとても充実した時間を過ごせた。いろいろ失敗もしたけれど、諦めずに最後までやり抜く力や新しいことに挑戦する精神は培われたと思う。

滞在先・現地での生活に関する経験・感想について記載してください。(250～300 字程度)

滞在先では一人一部屋与えられていたので自分の時間が取れたし、しっかりと休むことが出来た。食事はバランスが取れていたし、夕食時にはホストマザーや同居していた留学生と会話を交わす機会があり、会話表現や相槌などを学ぶことが出来た。アデレードの町並みはきれいで、自然は美しく、とても居心地が良かった。初めての海外だったので家庭のルールや公共交通機関の使い方、買い物の仕方など日本との違いに戸惑う事が多々あったが、どれもいい経験になったと思う。英語だけでなくコミュニケーション能力も向上したと思うし、なにより現地での生活が新鮮でとても楽しかった。

今後の展望・目標について、留学前と後での変化も含め記載してください。(250～300 字程度)

正直、留学前は不安が大きくあまり乗り気でなかったが、思い切って行って良かったと思う。この留学を通して自分の英語力と向き合ったことで自分の英語がどこまで通用するのかを知った。自分の言いたいことがうまく伝えられなかったり、伝える事をあきらめてしまったりすることが度々あって、まだまだ英語を勉強したいと思った。また様々な人と交流して現地の文化を体感する事で視野が広がったし、海外での生活も悪くないと思った。今後も英語の勉強を継続し、まずは TOEIC のスコアを上げたい。そして、外国人とスムーズに楽しく会話ができるようになりたい。

写真貼付 (1 枚)

※研修先で撮影した写真を 1 枚 (1MB 以内) ご提供ください。撮影場所・写真の説明も記載してください。

Clealand Wildlife Park にて



【注意事項】提出された留学報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。

【写真提供の注意事項】※ご提供いただいた写真は、大学の広報誌やウェブサイト、募集説明会の際利用するパワーポイント等、様々な媒体で広く広報に活用させていただく可能性があります。複数の方が写っている写真をご提供いただく場合には、写真撮影の際にその写真に写る方に本学への写真提供について許可を得ていただいたものをご提供ください。